

## おわり

### 参考 ちぎり絵から水彩画へ

目的； 和紙の特徴を知る  
画面構成を考える  
色の重なりを楽しむ  
水彩絵の具で彩色する

- ① 水彩絵の具で和紙に模様を描き、絵の具の扱いに慣れる
- ② 模様を描いた紙を使ってちぎり絵を描く
- ③ ②の作品を互いに鑑賞しコメントを付箋に書いて渡す
- ④ ちぎり絵をもとに水彩画にする
- ⑤ ③と同様にコメントを書いて渡し、自分の思いを発表する

### 色と形を身近に…

- ① はがきサイズの紙にゼンタングルのパターンを使ってマーカーでさまざまな模様を描く
- ② A5サイズ和紙に水彩絵の具で様々なゼンタングルの模様を真似したりして色と形で表す。
- ③ ②の紙を多数描いたものとおり紙や色画用紙を切りとって自分の好きなものを貼り絵で表す。マチスの作品を見せる
- ④ 絵にふさわしい台紙を選んで貼る
- ⑤ 自分の思いを語る
- ⑥ 作品を額に入れて持ち帰る。